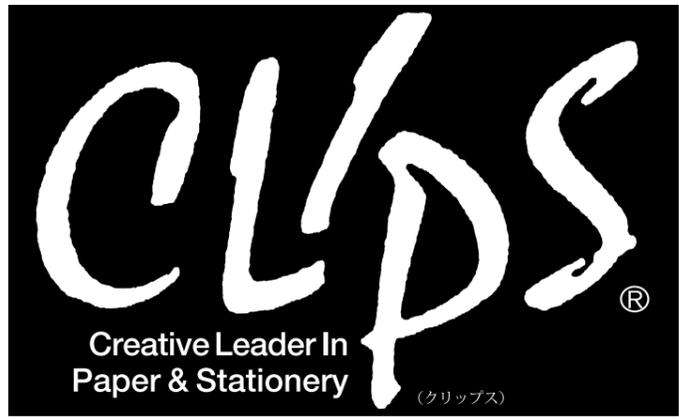


情報をクリップする



発行所 紙製品新聞社 〒542-0061大阪市中央区安堂寺町2-4-14 文健会館3階 TEL06(6765)1881 FAX06(6765)1880 購読料 1年間11,000円(税込) 振替口座 00990-3-16988番 e-mail:clips@ah.wakwak.com

ビジネス手帳は、アポイント。 DAIGO

Appoint DIARY



表彰を受けた水谷豊氏

大阪府は、5月3日の憲法記念日に合わせ、府政の振興に顕著な功績のあった個人若しくは団体、または篤行が特すべし、府民の模範となる個人を表彰する。産業功労者、公共関係功労者として知事表式は、5月8日午前10時半から大阪府庁の大阪府会議場で開かれ、国歌斉唱に続いて、吉村洋文大阪府知事が「本日表彰を受ける

大阪府産業功労者表彰 あかし 水谷豊氏が栄誉 や社長 大阪府は、5月3日の憲法記念日に合わせ、府政の振興に顕著な功績のあった個人若しくは団体、または篤行が特すべし、府民の模範となる個人を表彰する。産業功労者、公共関係功労者として知事表式は、5月8日午前10時半から大阪府庁の大阪府会議場で開かれ、国歌斉唱に続いて、吉村洋文大阪府知事が「本日表彰を受ける

社が描く未来像を意識した提案がなされ、今回のテーマである「ソフトデザイン」のストーリーが来場者に届いたのではないだろうか。頂いた意見を来年に活かしていきたい。次回の抱負を述べた。 業界関係者は、ココヨ、ライオン事務器、プラス、馬印、日学などが出席した。 ココヨは、「いっしょにデジタルファブリケーションの未来を創ろう」というテーマで、デジタルファブリケーションの内装空間アート、家具づくりの取り組みを紹介。デジタルファブリケーション技術のノウハウや加工・製作のフリードットコムを持つVUI LD社とコラボレーションすることで、従来の作り手と使い手の垣根をなくし、さまざまな顧客ニーズに応える「共創型オフィスソリューション」を提案。 また、スツールなどの製品のパーツとデジタル木材加工のShoBoも加工された木材を組み合わせた家具づくりなど、同社の取り組みを紹介する他、実際に体験できるワークショップも行った。 ライオン事務器は、総合力タロクとリンクさせた「My Favorite Office」を提案。

「いいインコの日」 sedia since 1932 www.sedia.co.jp

また、集中作業やWebミーティングに適したワークスペース「トリカブツ」内に、「除菌LEDタワウンライト」を搭載したモデルの展示も行った。 プラスは、ワークとライフ、それぞれに寄り添い、幅広い提案領域でお客様をサポートするという意図を込め、展示コンセプトを「with PLUS」と設定し、オフィスシーンをはじめ、在宅ワークシーンや海外ブランドアイテムなど、さまざまなアイテムを提案。 プラス内は、4つのエリアに大きく分けて展示を行った。

「ice」をテーマに、多様な働き方に寄り添う魅力的な空間づくりの提案を行った。 展示ブースコンセプトを「ロススタイムアイテム・Skog(スコーグ)」は、普段のオフィスと目線を交えたロススタイムを提案。屋外家具を思わせるデザインを用いたアウトドアのような非日常空間を提案した。

また、集中作業やWebミーティングに適したワークスペース「トリカブツ」内に、「除菌LEDタワウンライト」を搭載したモデルの展示も行った。

2万6000人が来場 第2回オルガテック東京 国内外より127社が出展

世界最大のオフィス家具見本市「第2回オルガテック東京2023」が、4月26〜28日まで、東京ビッグサイト西1、2ホールで開催され、3日間で2万6千人以上の来場を記録した。 展示面積は前回比2倍に拡大し、オープニングイベントも開催された。



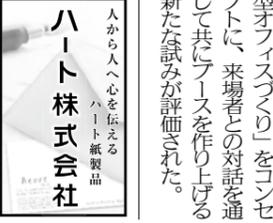
「Zaink Design」は、動きを自由に「Zaink」を、各社が具現化した「Zaink」が高次元で競い合う中、グランプリには2年連続でココヨのブースが受賞した。 ココヨブースは国際的な見本市に必要なエネルギーを発信し続ける意思とパワーが感じられる展示で、作り手と使い手の垣根をなくした「共創型」の受賞者を発表。今年の開催テーマである「ソフトデザイン」によるオフィスデザインコンセプト「Zaink」を、各社が具現化した「Zaink」が高次元で競い合う中、グランプリには2年連続でココヨのブースが受賞した。



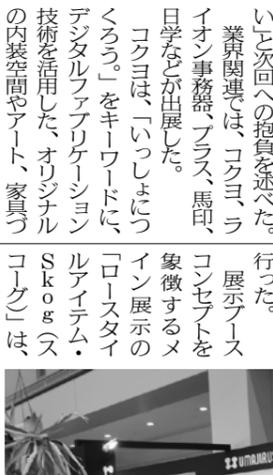
ブースデザインコンペで2年連続グランプリを獲得したココヨのブース

ココヨ、2年連続でグランプリ

型オフィスづくり」をコンセプトに、来場者との対話を通じて共に「Zaink」を作り上げる新たな試みが評価された。 結果が出た。中でも豊富な知識を持つ来場者のコミュニケーションを評価する声や、展示会のクオリティに関する出展社からのフィードバックには大変喜ばれた。共創の日本オフィス家具協会(JOIFA)黒田章裕会長は「第2回目のオルガテック東京を開催することができ、コロナ後のオフィスづくりを模索されている多くの方に来場をいただいた。各出展



「ハート株式会社」は、人から人へ心を伝える「ハート紙製品」を提案した。



新製品を提案する馬印

令和元年11月1日より奈良商工会議所一号議員に就いている。 また、鶴見折原氏大阪ゼーフアンチニア協同組合理事長が表彰を受け、代表答辞を述べた。

弊紙発行の「CLIPS」は、「紙製品新聞」から「CLIPS」に題号変更後も創刊以来の月3回の旬刊発行(5月15日、25日)を60周年にむけてまいりました。 今後の紙面の充実に一層努力してまいりますので、ご愛読の程、宜しくお願ひ申し上げます。 なお、6月より紙面の文字を約10%大きくして、見やす

外国人観光客との円滑なコミュニケーション 5ヶ国語 注意喚起 ステッカー 全12種類. Includes icons for: No Drinks or Foods allowed, Please be Quiet, Security Cameras in Operation, Free Wi-Fi is available here, Cash Only, English Menu available, No Photos, No Smoking, Don't Touch, Please Sanitize your Hands, Please wear a Face Mask, Please flush Used Toilet Paper.